

## 教育委員会定例会（平成23年1月）会議録

1. 日 時	平成23年1月6日（木）16:00～17:45
2. 場 所	新居浜市地域交流センター2階 青少年学習室
3. 出席者	委員長 太田 恵理子 委員 三木 由紀子 伊藤 嘉秀 宇野 征一 教育長 阿部 義澄 事務局長 高橋 康文 総括次長 近藤 清治 次 長 秋 本 司 課 長 関 福 生 藤田 秀喜 曾我 幸一 伊藤 繁次郎 館 長 坂 本 睦美
4. 教育長の 一般報告	教育長報告 12月分行事報告及び1月分行事予定について その他
5. 記録者氏名	社会教育課 竹林 栄一
	<p style="text-align: center;">＜議 案＞</p> 議案第1号 新居浜市立公民館の運営審議会委員の委嘱について 議案第2号 新居浜市立図書館設置及び管理条例施行規則の一部を改正する規則の制定について
	<p style="text-align: center;">＜その他＞</p> (1) 平成23年度教育基本方針について (2) 子どもたちの成長を願って（平成23年度教育委員会取組方針）（案）について (3) 学校給食費の未納問題について (4) 平成23年度北中学校入学式の期日について (5) 地域主導型公民館移行後の公民館の方向性について

太田委員長	<p>みなさま、あけましておめでとうございます。</p> <p>定刻がまいました、定例会を始める前に、伊藤委員さんが新たに教育委員に任命されましたので一言ご挨拶をお願いいたします。</p>
伊藤委員	<p>みなさま、あけましておめでとうございます。小野委員さんがご退任されました後、新しく任命されました伊藤でございます。どうぞ微力でございますが、一生懸命頑張りますので、よろしくをお願いいたします。</p>
太田委員長	<p>それでは、ただ今から平成23年第1回新居浜市教育委員会定例会を開催いたします。</p> <p>本日の会議録署名委員は、伊藤委員さんと、宇野委員さんをお願いいたします。会期は本日限りといたします。</p> <p>平成22年度第12回定例会会議録の承認につきましては、三木委員さんと、小野委員さんにご署名をいただいております。</p> <p>それでは、教育長の一般報告をお願いいたします。</p>
阿部教育長	<p>それでは、一般報告を行います。資料の2ページをご覧ください。</p> <p>12月の主な行事についてご報告いたします。</p> <p>4日 第29回新居浜市社会福祉大会が開催され、表彰や体験発表等が行われました。体験発表では中萩中学校、愛媛県立新居浜東高等学校、新居浜工業高等専門学校生徒が行い、「おばあちゃんから笑顔で迎えてくれたことがうれしかった。」「中学最後の年にいろいろな体験をして過ごしたいと思っていたので参加した。」「笑顔はパワーの源になる。」「コミュニケーションは言葉ではなく、心でつながることだと気付きました。」と述べられました。大変有意義な体験活動であったことが伝えられました。記念講演では、八名信夫さんが「出会い、ふれあい、人の味」の演題で、プロ野球選手から、映画俳優としての下積み生活からの体験をユーモアも入れ、楽しく、また、示唆を与え、考えさせられるものがありました。</p> <p>5日 第34回市P連音楽発表会が中学校校区を中心に、26校が14グループを構成し、市民文化センター大ホールでハーモニーを活かした歌声を披露してくれました。昨年は新型インフルエンザの流行で開催を中止しましたが、決まった行事が当たり前に開催されることの大切さを感じました。</p> <p>6日 新居浜北中学校男子の駅伝チームと新居浜東中学校女子の</p>

駅伝チームが市長に、第30回愛媛中学駅伝競走大会で優勝し、12月19日山口市で開催される全国大会への参加報告に来られました。全国大会では、男子34位、女子14位という成績を残してくれました。選手並びに応援していただいた関係者の方々にお礼申し上げます。今回の経験を生かした中学校生活からさらに前進して行ってほしいものです。

7日から9日 12月市議会本会議が開催されました。今議会では、8名の議員さんから質問がありました。主な質問として、ハチアレルギー、デジタル教科書、学校設備、愛媛国体、図書館、小学校の給食等の質問が行われました。

8日 第17回全日本リトルシニア野球全国選抜大会への出場権を、四国ブロック代表として得ることになった、新居浜シニアチームの選手・監督・保護者の皆さんが、市長さんに喜びの報告に来られました。

10日 新居浜市所有の「旧端出場水力発電所」が国登録有形文化財の新規登録として、文化審議会から文化庁への報告・答申を経て、文化財登録原簿に登録されることになりましたことが文化庁から発表されました。

11日 公民館活動リーダー（志縁人養成塾）の社会教育演習が開催され、ワークショップに関する演習が行われました。

12日 新居浜市地域交流センターが、旧金子公民館に新築・竣工され、地域の方々をはじめ関係者が集い、落成式が盛大に開催されました。落成式にふさわしい晴れの天候のもとに式典が執り行われた後、もち投げが行われました。新築落成記念として、記念講演会・交流センター意見交換会等の行事も開催される予定で、より一層の地域の方々のまちづくりが期待されます。

泉川まちづくり協議会の子どもたちの育ちを支える部会が中心となり、泉川小学校に通う5・6年生のうちの16名が、家庭から離れ、泉川公民館で共同生活しながら通学合宿を行いました。地域住民の協力を得て、もらい湯や食事づくりの体験等、寝食を共にした、3泊4日の合宿が行われました。家庭や学校での集団生活活動とは、また、違った姿を見せてくれたと思います。

13日 福祉教育委員会が開催されました。

14日 第44回にはま春の市民文化祭運営委員会が開催され、日程・美術作品募集要項等について話し合われました。

第19回全国小学生バドミントン大会に県代表として出場するこ

とになった新居浜市バドミントン協会理事駄場恒雄氏や選手17名・保護者の方々が市長に大会に向けての抱負を語ってくれました。

15日 平成21・22年度文部科学省委嘱道徳教育実践研究事業推進校研究発表会が北中学校で開催されました。

スポーツオーソリティカップ2010の全国少年サッカー大会で見事全国3位入賞を果たしたミラクルFCの選手・監督・保護者が市長さんへの報告に来られました。ミラクルFCは宮西小・惣開小・中萩小のサッカー選手で構成され、榊田大河君と永井悠輔君が大会の様子を語ってくれました。

16日 市議会本会議が開催され、委員長報告、討論、採決が行われました。

17日 住友重機労働組合連合会愛媛地区本部より、市内小学校17校に対して図書券が贈呈されました。昭和51年から毎年行われ、今年で33回目の温かい「心」を届けてくれました。また、今年は「水野広徳自伝＝平和を訴え続けた軍人の半生＝」の図書を寄贈していただきました。

18日 平成22年度新居浜市中学生海外派遣事業アメリカ訪問団の報告会が開催されました。5つの班に分かれ、訪問団の出発から帰国までの体験活動を、ことばと映像で説明をしてくれました。アメリカにおける一般家庭での生活や学校生活を通して、ことばやこれまでの生活の違いを乗り越えて、一人一人の人としての絆を作り上げてもらえたと思っています。

19日 すっかり新居浜の冬の風物詩となった、金栄小学校のドリームツリーの点灯式がもたれました。新居浜西高等学校の吹奏楽部の演奏や軽妙な語りのスネークショウで盛り上げてくれました。また、豚汁に地域の人たちの心も身体も満たされた思いでした。

24日 公立幼稚園・小・中学校第2学期終業式が行われ、楽しい冬休みを迎えました。

27日 第42回日展において洋画部門で特選を受賞された日野功氏と入選をされた合田定子氏・高木満智氏が、市長に表敬訪問をされ喜びを伝えてくれました。日展は日本美術界の中核として、近代日本美術の発展に大きく寄与している中央公募展であり、日野功氏の特選受賞は、県内に在住者として初めてのことであり、今後の作家としての活躍が期待されることと思います。

28日 楠崎の藤田吾郎氏並びに藤田昭氏の所有する土地・建物が市に寄付申請がありました。寄付を受けた建物のうち、正門及び東

	<p>建物は修復し、跡地は公園等として活用することになっております。</p> <p>年末の市長訓示が行われました。</p> <p>1月2日 平成23年武揚会の稽古始めが、武徳殿で凜とした厳粛な雰囲気の中で執り行われました。</p> <p>4日 平成23年が開始し、市長の年始訓示が行われました。</p> <p>5日～6日 2日間後期発達支援スキルアップ連続講座が開催されました。特別支援教育士スーパーバイザー渡部徹先生を講師に「子どもの発達を五感から考える」「特別支援教育の最近の動向」について講義があり、支援する者が、的確な実態把握の方法や具体的な支援の在り方に理解を深め、専門性と実践力を高めることができました。</p> <p>その他、1月の主な行事予定について報告を申し上げます。</p> <p>7日 第3回新居浜市幼保小連携の在り方検討委員会</p> <p>9日 平成23年成人式 新居浜市体育指導員新年研修会</p> <p>11日 公立幼稚園・小・中学校第3学期始業式</p> <p>13日 小中学校臨時校長会</p> <p>15日 平成22年度新居浜市小中学生科学奨励賞発表会（総合科学博物館）</p> <p>16日 第26回新居浜凧あげ大会（マリパーク新居浜多目的広場）</p> <p>17日～20日 高見知佳さん読み語り教室（船木中・多喜浜小・垣生小・新居浜小・泉川小・金子小・別子小中）</p> <p>22日～30日 平成22年度企画展「加藤禮子洋画展」</p> <p>26日 「森はともだち」推進事業指定校学校訪問（船木中学校）</p> <p>27日～28日 教育委員先進地研修（三鷹市・小平市）</p> <p>28日 小中学校教頭研修会</p> <p>以上で、一般報告を終わります。</p> <p>ありがとうございました。ただ今の一般報告について何かご質問等はありませんか。</p> <p>ないようですので議案審議に入りたいと思います。</p> <p>本日の議案は、第1号、第2号ございますが、そのうち、議案第1号は人事案件でございますので、新居浜市教育委員会会議規則37条の規定により、この会の最後に秘密会で審議させていただきたいと思いますが、ご異議ございませんでしょうか。</p>
<p>太田委員長</p>	

委員一同	はい。
太田委員長	異議なしと認めます。それでは、議案第2号 新居浜市立図書館設置及び管理条例施行規則の一部を改正する規則の制定について事務局から説明をお願いいたします。
坂本図書館長	<p>議案第2号 新居浜市立図書館設置及び管理条例施行規則の一部を改正する規則の制定についてご説明を申し上げます。議案書の9ページと10ページをお目通しください。今回の規則の改正につきましては、新居浜市立別子銅山記念図書館の開館日を拡充し市民サービスの向上を図るため本案を提出するものでございます。改正の主な内容につきましては、第3条の別表、別子銅山記念図書館の休館日から国民の祝日に関する法律に規定する休日（休日が月曜日にあたる時は、その翌日）を削除し、休館日を月曜日、12月29日から翌年1月3日まで、館長が別に定めるばく書の期間及び館内整理日に改め、祝日の開館時間を日曜日の開館時間と同じく9時から17時までと規定するものでございます。また、第3条、第5条につきましては字句の修正を行っております。なお、この規則は、平成23年4月1日から施行したいと考えております。以上でございます。</p> <p>ご審議をよろしくお願いいたします。</p>
太田委員長	休館日を書くようにして開館日はいつですというのを削除するということですね。
坂本図書館長	祝日開館について月曜日以外の祝日を開館するというので、その祝日開館の時間を9時から午後5時までとするということです。
太田委員長	<p>委員さん何かご質問ございませんか。祝日が月曜日でなければ開館するということですね。</p> <p>では、この第2号議案についてご承認いただける委員さんは挙手をお願いいたします。（全員挙手）ありがとうございます。</p> <p>それでは、承認とさせていただきます。</p> <p>続きまして、その他（1）平成23年度教育基本方針について事務局から説明をお願いいたします。</p>

高橋事務局長	<p>それでは、お手元の平成23年度教育基本方針（案）をご覧くださいと思います。新居浜市教育委員会の基本的な方針といたしまして教育基本方針があり、基本的には5年に1度、改正ということで、その間は、改正すべき理由が生じた場合において改正するということとございます。平成23年度からの長期総合計画が策定されたことで、それに対しまして、ちょうど5年が経過するということとなりますので、今回、変更したいと考えております。ここに事務局案としてお示しをしておりますが、各教育委員さんに考えていただいて、これでいいのかどうかご検討をお願いしたいと思います。参考として、後に平成22年度教育基本方針を添付しておりますが、1～10項目の内、前回、平成17年には10番目の項目を追加変更しております。その間に1度、7番の項目に環境・防災・食育等といったことを追加した経緯がございますが、基本的には大きく変わっていない状況です。また、その後ろに教育文化の長期総合計画が示されていると思いますが、これに沿った形で変更できたらいいのかなと考えております。この文面も参考にしながら変更があれば、平成22年度教育基本方針に変更箇所を記入していただき社会教育課へ提出していただけたらと思います。一応、1月25日を締切にしたいと思います。そして来月の定例教育委員会でご協議いただいて、最終的には3月の定例教育委員会で決定するということとなります。どうぞよろしくお願いいたします。</p>
太田委員長	<p>大きく変更できるのは5年に1度で今年度ですので、新居浜市の教育の基本となる方針になりますことから、よりわかりやすく伝わるような文面になればと思います。</p>
高橋事務局長	<p>結果的に変更がないというのも1つの考えだと思います。一応、長期総合計画が変更になりますので、通常は何らかの変更があつてしかるべきかと思います。よろしくお願いいたします。</p>
太田委員長	<p>委員さんは1月25日までに目を通していただいて、社会教育課まで提出をお願いいたします。よろしくお願いいたします。</p> <p>それでは、(2)子どもたちの成長を願って（平成23年度教育委員会取組方針）（案）について、ご説明をお願いいたします。</p>
阿部教育長	<p>お手元に子どもたちの成長を願って（平成23年1月13日）と書</p>

	<p>かれた資料があります。1月13日に臨時校長会を開いて、そこで各学校へ伝え、1月末までに学校意見を聞いて、2月中に取りまとめて、3月の定例教育委員会で平成23年度の取組について報告したいと思います。教育委員さんには、次回の定例教育委員会までに、これを読んでいただき、この取組についてどうなのか、これまでの1年間、様子を見られた体験、また、新たな提案であるとか、これは変えた方がいいのではないかというようなご意見を次回の定例教育委員会に持ち寄っていただきたいと思います。よろしくお願いします。</p>
高橋事務局長	<p>1つ関連しまして、その後ろに平成22年度教育委員会取組方針の12月末までの進捗状況がございます。これを読んでいただきまして、質問事項等がございましたら、これも合わせまして、25日までに、これに書いていただいてもかまいませんのでご連絡をお願いしたいと思います。基本的には23年度の取組方針と同じような感じで、これを進捗状況に直しているということでございます。たくさんありまして申し訳ないのですがよろしくお願いいたします。</p>
太田委員長	<p>子どもたちの成長を願っては線を引いているところが新しいところですか。</p>
阿部教育長	<p>新規取組または文章を変えたところでございます。例えば3ページのところの芸術文化に親しむ教育の推進のところ、子どもたちが身近に本物の芸術文化を体験できる機会を提供し、子どもたちの芸術文化を愛する心を育てるとともに豊かな情操を養うことを目的に学校出前コンサート、芸術文化出前講座を実施する。郷土美術館が持っている資料の貸し出しをしたり、新たに出前コンサート(音楽的なもの)を実施したり、また、その次のトップアスリート育成事業では、今年度は、駅伝を中心にして11月には新居浜の中学生が男女とも非常に素晴らしい成果を挙げてくださいと思います(中体連専門部と共同実施)。新たに男女卓球について取り組んでいこうと、この新たな取組に下線を入れております。入れていないものは、従来からの取組事項であると、それについては、先程局長が申しあげました12月末現在の進捗状況を書いておりますので、これを見ながら評価していただけたらと思います。次に12ページを見ていただきたいと思います。大人の責務・役割という6番目の項目、(2)の重点実施項目のところの『放課後児童クラブの運営』については、これまで福祉部が所管し</p>



<p>太田委員長</p>	<p>ておりました小学校1年生～3年生までの放課後児童クラブ、これを12月の議会で承認を受け、教育委員会で運営する。例えば、今までは、授業が終わったら学校内の放課後児童クラブへ行くのですが、学校はノータッチで、極端な時には、その学校の子どものために時間がきたら学校と切れてしまい、運動場の隅っこで活動していて、体育館も図書室も使えない状況である。やはり学校というのは地域の財産ではないか、そういうふうな捕らえ方も含めまして見直しということで教育委員会が運営をしていくこととなります。おそらく、これは愛媛県で初めての試みだと思います。全国でも福祉の仕事ですので厚生労働省管轄ですがそれをやっていこうということが新たに入りました。</p> <p>次に9ページ目の『人にやさしいまちづくり』の環境自治体会議は、5月25日～27日の間、新居浜市に全国から約3,000人が集まりまして、10の分科会に分かれて開催します。その中で5月26日、新居浜市の垣生小・多喜浜小・大生院小がフィールドワーク、特に垣生小が環境教育に取り組んでおり、また、にはまスクールエコ運動の中心校になっておりますので発表することになっております。</p> <p>また、6ページの『特別支援教育』の発達支援課の取組として10月1日から新たな施設で取り組むことになりました。その母体になる地域、発達支援協議会というものが新たな運営の母体になると思っています。</p> <p>次に4ページ目の『不登校対策』のところで、昨年来、北中学校校区（北中・宮西小・新居浜小）、大生院校区小・中学校で取り組んできた小・中一貫教育の成果が不登校生の減少に非常に効果を発揮してくれております。そういうふうなところから不登校問題の解決、小学校と中学校のギャップを無くするというふうなことを中心に来年度は小・中一貫的な九ヶ年を見通した教育計画を進めていきたいと思っております。</p> <p>次に3ページ目、学校図書館支援推進事業として過去3年間、取り組んできました。小学校・中学校の図書館が非常に明るくなった、使いやすくなった、利用者が多くなってきたのですが、3年間限定でやってきましたが非常に効果があるということから、この事業について、もう一年取り組んでいくというかたちで更なる取組をしていこうと思っております。以上が主な取組でございます。各課長さんで私が言っていないところがありましたらお願いいたします。</p> <p>他にはありませんか。</p>
--------------	--

伊藤学校給食課長	<p>続いて学校給食費の未納問題について、ご説明をお願いいたします。</p> <p>はい。学校給食課です。</p> <p>本年5月から小・中学校の校長先生と共に学校給食費の未納問題について対応してきた経過を書いておりますけれども、本日、弁護士とも相談しまして特別な未納者に対しては、もう一度、接見をして納入を催促するというのを伺いました。本日は、12月末現在の未納状況について報告させていただきます。</p> <p>&lt;資料に基づき説明&gt;</p>
太田委員長	<p>はい、ありがとうございました。未納者に接見するのは弁護士さんがされるのですか。</p>
伊藤学校給食課長	<p>はい、弁護士さんに委ねております。</p>
太田委員長	<p>家庭訪問されるのですか。</p>
伊藤学校給食課長	<p>いえ、家庭訪問ではなく弁護士の事務所に来ていただくということで、そのあと必要に応じて家庭訪問ということも考えております。</p>
太田委員長	<p>他に何かご質問はありませんか。無いようですので、(4)平成23年度北中学校入学式の期日について、お願いいたします。</p>
藤田学校教育課長	<p>はい。平成23年度幼稚園及び小・中学校入学(園)式までの日程等というのをご覧ください。平成23年度新居浜市立北中学校入学式の期日についてご報告いたします。平成23年の4月に新居浜市の中学校に入学する現在の小学校6年生の児童の保護者の方に1月20日就学通知書を在籍する小学校からお渡しすることとしております。本市の中学校の入学式は、これまでの慣例によりまして、第1学期始業式の翌日、平成23年度につきましては翌日、翌々日が土・日の休業日にあたりますことから4月11日の月曜日に行くことにしております。今回、前日の4月10日、日曜日に愛媛県議会議員選挙の投票及び開票が行われる予定となっております。これに伴いまして北中学校の体育館は、今改築中でございますが、3月17日の卒業式を目指して着々と工事が進んでおります。この体育館が選挙の開票所</p>

	<p>となり、4月10日の深夜まで開票作業に使用され、他の中学校同様に入学式を挙行することは非常に困難な状況になっております。そこで平成23年度の本市の中学校入学式について、北中学校に限りまして選挙に伴う特例措置として4月9日、土曜日に挙行したいと考えております。</p> <p>なお、選挙の告示日が4月1日で春休み期間中でありますことから、仮に新居浜市の選挙区において無投票等の理由で選挙が無くなり開票が無くなったという場合でも日程を変更することは非常に困難であることから、開票作業の有無に関わらず、入学式を4月9日に決定したいと考えております。入学式の当日が土曜日ということになりますので、北中学校の生徒につきましては、その振替休業日を4月11日の月曜日にしたいという予定にしております。以上でご説明を終わります。</p> <p>平成23年度北中学校入学式の期日についてですが、よろしいでしょうか。</p> <p>それでは、(5) 地域主導型公民館移行後の公民館の方向性について、ご説明お願いいたします。</p>
太田委員長	
関社会教育課長	<p>はい。平成20年度から地域主導型公民館に移行ということで進めてまいりました。現在18館、大島と別子山を除き16館と言ったほうがいいのかもかもしれませんが、その16館のうち14館がこのような形に移行しており、来年度、残り2館の中萩公民館及び角野公民館が移行することによって、全ての公民館がそのようなシステムのもとで動いてまいります。全ての館が移行した後の体制につきましては、公民館長会、公民館運営審議会・委員長合同会の中で審議し、その後、教育委員会事務局の中、あるいは公民館長会で協議した結果、ここにございますように、昨年12月3日の公民館館長会において移行した後の方針を説明したものです。ここで、そのことをご紹介します。この地域主導型公民館というものが単に正規職員を非常勤職員に切り替えただけというふうに、当初思われておりました。このことについては、地域主導型公民館というのは地域の主体性を尊重し、それぞれの地域の特性に応じた地域の誇りを高める公民館を目指すことである、そのように規定したいと考えております。そして今までの体制との変更点として、次の6つを掲げております。1つは、『公民館長の任用について』でございます。現在は公民館長は70歳を超えて新</p>

たに任用することはできないという任用形態になっております。平成23年4月以降は75歳に到達したその年度末をもって定年とするということで条件統一をしたいと考えております。したがって、公民館長の任期は2年なのですが、75歳で最後任用された方は、1年の期間において最後は定年に達する、その時点で辞めるというかたちで統一いたします。そして、今までは再任の期間を定めてなかったのですが地域の人材の新陳代謝も含めて5期(10年)を最長期間とするということで今後、臨みたいと考えております。なお、この中で大島及び別子山の2館については、この条件を外した枠の中で考えていきたいと考えます。

2点目は、これからの平成23年度当初予算の審議の中での決定になりますが、今までいろいろな事業に細分化されておりました公民館予算についても、地域に対して一本化したかたちでの委託を行うという方向に切り替えたいと考えております。

3点目、公民館職員の研修ということで、今までさまざまな研修に参加していただいていたのですが、今年度は、1月19日から開始される国立社会教育実践研究センターが行っております社会教育主事の養成講習を公民館職員に3年間くらいの期間の中で受講してもらい、専門性を高めるという方向で対応いたしたいと考えております。

4点目、公民館長の報酬でございますが、公民館長の報酬は昭和58年に1万円くらいだった報酬を4万円程度に切り替えました。その後、今に至るまで人勸のベースに合わせましての上下があり、今は55,400円でございます。今後、公民館長の職責というものが、従来の名誉職的なものから実務的なもの、責任も非常に高まっていきますことから、ここにありますような20時間の勤務を公民館長が行うという一定の条件のもとで、それに見合った公民館長の報酬を定めたいと考えております。金額的には、まだ今から人事課あるいは市長との協議の中で決定していくことになろうかと思っておりますが、そのような対応を考えております。

5点目、これにつきましては、継続審議としております、現在、主事と主事補ということで若干の報酬額の違い、その中で勤務条件の違いも中にある状態で職員が働いておりますけれども、その方向をこれからどうするか、これは、また今後検討してまいりたいと考えております。なお、先ほどの研修を受講した者につきましては、その6年の期間ではなく、更に延長して人材の有効な活躍の場を提供したいと考えております。これは、今後、受講が終了した後での対応になろうか

	<p>と思います。</p> <p>そして最後の6点目ですが、公民館の想定人員は、非常に乱暴なのですが、全国1億2,800万くらいの人口のなかで16,000の公民館がありますので単純にこれを割り算すると8,000人くらいが1館あたりの人口数になります。その2倍を超える校区については、主事補を加配をするというような対応を今後考えてまいりたいと思います。新居浜市の中で該当しますのは中萩校区のみでございます。次の校区は角野校区になりますが角野校区の場合は13,000人を少し割り込むという数字になりますので、平成23年度、中萩校区が地域主導型に移行するにあたって中萩校区には主事補を1名加配して、主事1・主事補2という対応で臨みたいと考えております。以上6点について、ご協議いただけたらと思います。</p>
太田委員長	はい。今の説明で何かご質問ございますか。宇野委員さん。
宇野委員	公民館長の報酬のところ、勤務時間を週20時間と設定するところなのですが、実質は20時間どころか、もっと時間を延長して休みの日も夜もお勤めされていると思うのですが、だから4番は特に大事に考えていただきたいと思います。
関社会教育課長	はい。ありがとうございます。
太田委員長	他には何かございませんか。 それでは、生徒指導関係についてお願いいたします。
阿部教育長	<p>配布資料を見ていただけたらと思います。</p> <p>不登校に関する参考資料、平成22年度12月末で小・中合わせまして89名の児童生徒が30日以上欠席しています。平成17年度から過去5年間のなかで12月において89名ということは、これまでずっと3桁であったのが、学校現場・家庭及び本人の努力によって減少してきているのではないかと思います。先ほど取組方針でも述べましたが、北中校区、大生院中校区の小・中一貫というかたちで取組を始めてからは、北中校区、大生院中校区ともに、中学1・2年生とも、学校の生徒数の割合で5%・6%が不登校だったのが、減ってきております。中1ギャップというかたちで中学1年生になると増えてきていたのが、全体では昨年と同じ13名となっております。また、小学</p>

	<p>校6年生から中学校1年生まで多かったのが、だんだん減少してきており、中学2年生で昨年33名、今年が20名と約13名減ってきているということから、やはり小・中一貫の取組は効果があったのではないかなと思っております。先生方が子どもをよく見てくれるようになってきているし、子ども自身も中学校の先生、中学校の教育課程、教科担任制、部活動の取組について、先輩・後輩の繋がりなどもうまくなってきているのではないかなと思います。また、中学校では、スクールカウンセラーやハートなんでも相談員さん、また中1ギャップ対応の教員が配置されておりますが、北中校区は小中連携ということから中学校へ派遣されているスクールカウンセラーが、現在、小学校6年生の不登校児童の家庭へ家庭訪問をして関わっていき、人間関係ができつつあります。そういうふうな取組が功をそうし、信頼感が培われてきているのではないかなと思っております。ただ、担当者をお願いをしているのは、不登校状況になっている理由に、「家庭」に原因をあげている子どもがおります。それ以外にも、「無気力で家庭の不安」をあげている子もいます。今までは、学校であったり、友達関係であったり、無気力・不安であったりとかだったのが、「家庭」ということが出てきています。家庭の何が原因になっているのか、よく言われている経済格差が子どもに影響しているのかどうか、今後の対応として教育委員会としても経済的に不安で学校の勉強がわからなくて、学校へ行きにくいとか自信が持てないとかという場合については、新たな取組も必要ではないかという考えを持っています。担当者に、「家庭」という理由の詳細はどんなものか、原因について学校側と相談活動を行い、明らかにしてほしいということを伝えております。なお、中学校のカウンセラーを小学校児童にも活用している北中校区の取組については、今後、他の各学校にも紹介していきたいと思っております。以上です。</p>
<p>太田委員長</p>	<p>何か質問はございますか。宇野委員さん。</p>
<p>宇野委員</p>	<p>不登校の中に「意図的」と書いているのですが、最近すごく増えていると思うのですが意図的というのは学校へは行かなくていいというようなことですか。89人中12、3人もいるから学校は大変ではないのかなと思います。</p>
<p>太田委員長</p>	<p>意図的に見えるということですね。本当に、そういう意図があるの</p>

阿部教育長	<p>かは、わからないと思うのですが。</p> <p>1番下のところに不登校の態様としてア〜クまでの用件で学校側が判断をして入れています。その中に「意図的な拒否」というのがありまして保護者も認めているということでもあります。</p>
太田委員長	<p>よろしいでしょうか。その他、連絡事項はありますか。</p>
近藤総括次長	<p>教育長の一般報告でもご報告させていただいたのですが、新居浜市の旧端出場水力発電所が登録有形文化財になるということになりました。現在、新居浜市で登録有形文化財が8件ありまして、今回で9件目となります。8件につきましては、住友化学の愛媛工場歴史資料館、武徳殿、遠登志橋、旧別子鉱山鉄道端出場橋、端出場隧道、旧泉寿亭特別室、山根競技場観覧席、旧山根精錬所煙突が以前からありました8件で、今回1件が追加されることになりました。</p>
太田委員長	<p>これは一般に報道されたり市政だよりに載ったりはしているのですか。</p>
近藤総括次長	<p>はい。もうすでにしています。</p>
太田委員長	<p>ではその他、何かございますか。</p>
坂本図書館長	<p>図書館からです。今チラシをお渡ししていると思います。2月6日の日曜日、13時30分〜15時30分の間、新居浜市出身の時代作家 <small>いかわこうしろう</small> 井川香四郎さんが図書館多目的ホールで講演会を行います。井川さんはNHK時代劇「オトコマエ」の原作者で著書もたくさんございます。整理券を本館と角野分館で配布しておりますので、是非、おいでいただきたいと思います。よろしく願いいたします。</p>
太田委員長	<p>その他、よろしいでしょうか。</p> <p>それでは、次回の定例会の開催日を決めさせていただきたいと思います。2月の定例会は、2月3日（木）の16時より開催させていただきます。</p> <p>それでは、平成23年第1回教育委員会定例会を一度閉会いたします。ありがとうございました。</p>

	<p>&lt;以下、非公開にて審議&gt;</p> <p>新居浜市教育委員会会議規則第54条の規定により署名する。</p> <p>委員名</p> <p>委員名</p>
--	---